書道学科パンフレット



2023年3月 「書道実地研究」観峰館見学風景(3年生)



2023 年 8 月 Peace from 紙屋町パフォーマンス風景



2023 年 8 月 ピースアクション in ヒロシマ 書道交流風景



「カリグラフィックプレゼンテーション」作品(令月)

2023年 8月 安田女子大学 文学部 書道学科

≪目 次≫

【1】沿革 P.2
【2】コンセプトP.3
【3】本学・本学科の教育と求める入学者像 PP.3-4
【4】書道学科のブランディングテーマP.5
【5】学びの内容P.6
【6】4年間の学び ―全学共通の授業科目、「特別科目」「共通教育科目」― PP.7-8
【7】4年間の学び —「専門教育科目」とカリキュラム— PP.9-11
【8】授業紹介 PP. 12-14
【 9 】 取得できる免許・資格 P. 15
【10】研究活動P.15
【11】卒業後の進路につながるサポート
【12】行政との連携活動P.16
【13】社会への発信 —書道学科主催行事— PP.16-17
【14】社会への発信 —公開講座—
【15】卒業後の進路〈一般企業等〉PP.18-20
【16】卒業後の進路〈教職〉PP.21-24
【17】書道教育実践研究講座の開催P.25
【18】1年生の声
【19】年間スケジュールPP.31-32
【20】2024年度入学試験(書道学科関係)PP.33-34

≪書道学科教職員紹介≫



信廣 友江 (教授/学科長)



大迫 正一(教授)



谷口 邦彦(教授)



増田 知之(准教授)



井田 明宏(助教)



田畑 舞 (学部事務職員)

◎客員教授: 魚住 和晃 (卿山)・ 尾﨑 建治 (蒼石)

【1】沿革



井上桂園書 (1966年)

1966年(昭和41)、安田女子大学の開学とともに「安田の書道」は始まりました。めざすのは純正の書道、そして書道を通した人間教育。それから約半世紀が経ちました。この間、変わることのない理念のもとで、書道の「いま」を考え、「これから」を展望して、多くの学生たちが真摯に書を学び、堅実な社会人として巣立ってまいりました。

1966	昭和 41	1月	安田女子大学創設
1966	昭和 41	4月	安田女子大学文学部開学
			文学部日本文学科内に〈書道専修〉を設置
2001	平成 13	4 月	日本文学科は [日本文学] [書道文化] の2コース制となり、
			〈書道専修〉は〈書道文化コース〉へと呼称を変更
2002	平成 14	4 月	日本文学科は[日本文学][書道文化]の2専攻に分割され、〈書
			道文化コース〉は〈書道文化専攻〉として独立
2011	平成 23	4月	日本文学科書道文化専攻を改組し、〈書道学科〉を開設
			学科 1 期生(書道 46 回生)入学
2015	平成 27	3 月	学科 1 期生卒業
2023	令和 5	4 月	学科 13 期生(書道 58 回生)入学

ひたむきに、しなやかに、大胆に 書道学科。 …… 書道学科開設時のキャッチコピーです。 安田女子大学文学部書道学科は、2011 年のスタートから 13 年目を迎えました。

【2】 コンセプト

コンセプトは、美意識をもって文字を書くこと。

〈美意識〉は書の芸術性を、〈文字〉は書の学術性をあらわします。また、〈美意識〉は一人ひとりの個性を、〈文字〉は人と人とのコミュニケーションをもあらわします。

日常生活で普通に用いている文字は、実は非常に大きな「書」の文化を背景としています。文字は、過去だけでなく、いまと、そして未来をつなぎ拓くための根本を支えるツールでもあります。

書道学科は、こうしたツールの根本を多様な視点から追求し、社会の幅広い分野で先導的な役割を果たす人、そして指導者として書写書道の発展に貢献できる人を養成します。

【3】本学・本学科の教育と求める入学者像(抄)

*詳細は、安田女子大学公式ホームページ掲載の「3つのポリシー・アセスメントポリシー」をご参照ください。

1. 安田女子大学の教育方針について

本学は、建学の精神である「柔しく剛く」を具現化するために、諸学の知識を広く深く教授研究し、自尊の人格、豊かな教養、思いやりの心を持つ真に自立した女性を育成し、有為な人材として社会に送り出すことを目的として、学生の知的、道徳的及び応用的能力の育成・展開を図っています。

2. 安田女子大学が養成する人材像

本学は、建学の精神「柔しく剛く」に基づく本学の目的を達成するために、人を思い やる豊かな人間性、高い倫理観を持ち(柔しく)、諸領域での専門的知識・技能に精通 し、現代社会の諸課題を見いだして解決策を創造し表現する力を持ち(剛く)、社会の 中で主体的に行動できる人材を養成します。

3. 書道学科が養成する人材像

本学が養成する人材像に基づき、「人を思いやる豊かな人間性と高い倫理観を持ち、 書道に関する専門的知識と実技能力を有し、書道文化人としての素養を生かして幅広い 分野で先導的な役割を果たす職業人、高等学校芸術科書道教員、中学校・高等学校国語 科教員等の指導者として、書写書道分野の発展に貢献できる人材」を養成します。

4. 書道学科の教育目標

本学科で養成する人材が卒業時に身につけておくべき能力・態度を達成することを教育目標とします。

5. 書道学科の教育内容

書道学が漢字文化圏の文化を支える歴史性・思想性・芸術性に富む学問であることを 踏まえ、豊かな人間性と高い倫理観、そして幅広い教養の上に、書道学の専門性を身に つけることを、学科教育の基本方針とします。

具体的には、書道の学術面を追求する「書学」、芸術面を追求する「表現」の2領域を専門領域の骨格に置き、教養教育・専門教育が有機的に組み合わされた4年制教育課程を編成します。

主要な教育内容は、次の6つにまとめられます。

- 1. 書道の指導的役割を担い、書道文化を体現する専門的職業人としてのヒューマニズム・倫理観の育成
- 2. 書道の指導的役割を担う専門的職業人としての知識・技能・態度の育成
- 3. 問題点を自ら発見して解決するための応用力の育成
- 4. 自己研鑽を続けながら後継者を育成する能力の育成
- 5. 社会性とコミュニケーション能力の育成
- 6. 多様性を受容して理解する能力の育成

6. 安田女子大学が求める入学者

積極的で、向上心に富み、人間と自然を愛し、旺盛な学修意欲を持って、異なる考え 方や文化を尊重し、主体的で他者との共生を図りながら社会で活躍したい人を求めてい ます。

地域社会、日本及び世界の諸課題に関心を持ち、文学、教育学、心理学、ビジネス学、 家政学、薬学、看護学等に関心を持つ人並びに本学及び各学部・学科の教育目標に共鳴 し、他者と協力して課題を発見・解決しようとする熱意を持つ人を広く求めます。

7. 書道学科が求める入学者

本学が求める入学者像に基づき、次のような人を求めます。

- 1. 文字文化に関する幅広い知識・教養を身につけようという学修意欲のある人
- 2. 書道に関する専門的知識や技量を高めようという意志のある人
- 3. 書道を通して自己の感性を高め、ものごとを柔軟に探求しようとする人
- 4. 書道学の学修を通して広く文化一般に対する理解を深め、書道を生かして社会に貢献しようとする人

【4】書道学科のブランディングテーマ



- 〈書道〉の継承・発展と〈SHODO〉の啓発・発信-

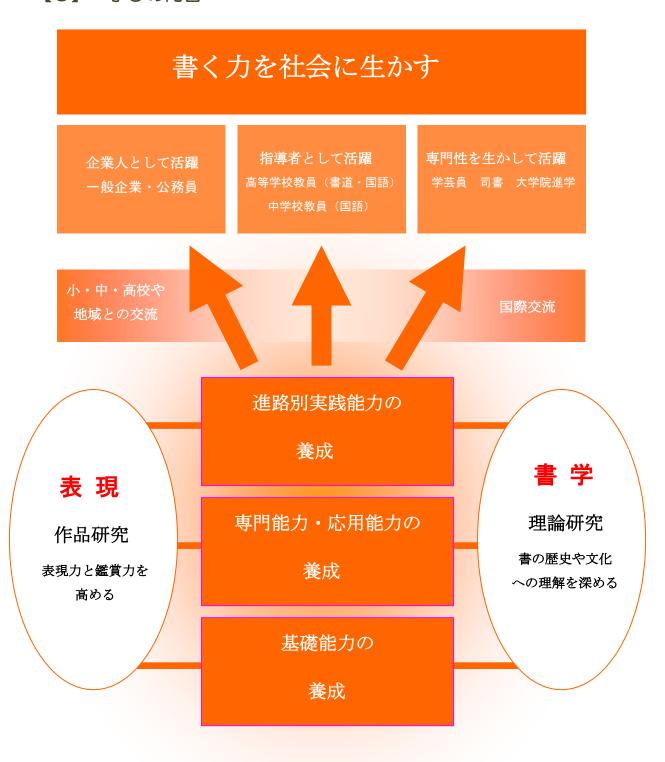
安田女子大学書道学科は、古典研究を基軸とする中立中正の堅実な 書道教育を行い、書の伝統を継承し、さらに発展させます。

同時に、伝統の中に新規性を見出す取組みを進め、グローバルな視点のもと、広くSHODOの啓発と発信を行い、書の発展とその一層の活性化をめざします。

学科の諸活動にはすべての学生が積極的に加わり、他者との協働を 通して書道能力のみならず、企画運営力、コミュニケーション力等々 の人間力を身につけて卒業後の進路に繋ぎます。

伝統の上に新たな世界を拓いて前進を続ける書道学科。 本学科は、<伝統と革新> をブランディングテーマとしています。

【5】 学びの内容



コミュニケーション 言語活動を大切に、 社会人としての総合力アップをめざす

【6】4年間の学び一全学共通の授業科目、「特別科目」「共通教育科目」一

本学では、「人格の完成をめざす」という教育理念の実現を図り、広い範囲にわたる授業 科目を準備しています。

本学を卒業するためには、128 単位以上の単位取得が必要です(薬学部を除きます)。

全学共通の科目…「特別科目」 4 単位

「共通教育科目」 32単位以上

学科別の科目 …「専門教育科目」 92単位以上

(1) 特別科目:「まほろば教養ゼミ」

本学独自の特色ある科目で、1年次から4年次まで開講されます。この授業では、 チューターが学生と密にコミュニケーションを図りながら指導助言を行い、学生自 身が自らの人格形成の道筋を修得していきます。

(2) 共通教育科目: 3分野で構成。全学部全学科に共通して開講される科目

1. キャリア科目

「キャリアデザイン **I・II**」「ボランティア活動」「インターンシップ」「職と 食ーパティシエ実習」

2. 教養科目(※次ページに講義題目の一部を掲載)

「人間論 A·B」「こころの科学 A·B」「からだの科学 A·B·C」「人間形成の科学 A·B」「ことばの世界 A·B」「日本の文学 A·B」「世界の文学 A·B」「芸術 A·B」/「現代社会と人間 A·B」「21 世紀の社会と法 A·B」「21 世紀の経済 A·B」「現代社会と政治 A·B」「異文化理解 A·B」「日本の歴史と文化 A·B」「世界の歴史と文化 A·B」「国際協力 A·B」/「数学の世界」「自然科学の世界 A·B·C」「生命の科学 A·B·C」「環境の科学 A·B」「生活の科学 A·B」「情報の科学」

3. 基礎科目

- a. 情報処理科目(4 単位必修):「情報処理基礎 I ~IV」「情報処理演習 A~D」
- b. 健康スポーツ科目:「健康スポーツ A~D」「野外活動」
- c. 外国語科目(6 単位以上必修): 「英語リーディング I・II」 「英語ライティング I・II」 「英語コミュニケーション I ~IV」 「中国語コミュニケーション I ~IV」 (選択): 「北米文化語学演習」 「中国文化語学演習」
- d. 基礎養成科目:「基礎国語演習」「基礎社会演習」「基礎数学演習」「基礎 理科演習」「基礎生物演習」「基礎科学演習」「基礎物理演習」
- ■このほかに、「教員免許状に関する科目のうち教職に関する科目」「資格に関する 科目」「他学科科目」「単位互換科目」があります。

2023 年度開講 教養和	斗目 講義題目(一部)
経済学ー世界と日本の経済	身の回りの化学-自然界にある毒と薬
経済の歴史―なぜ富と格差が起きるのか	情報工学-情報メディアと AI
法学-現代社会と憲法	情報科学-インターネットと現代社会
貴女の哲学-人間としての生き方について	社会学ー映画から社会を考える
健康科学概論-生命科学ことはじめ	教育学-人間形成に社会はどうかかわるか
社会心理学ー他者と共に生活する意味と影響	関係発達論-子どもの発達と養育者のかかわり
政治学-よい社会を作るために	幼児教育学-子どもと遊び
認知心理学ー認識と知識に関する心の科学	哲学-生と知の探求
臨床心理学-行動から心をとらえる	酸素の話-生命にとっての諸刃の剣
対人コミュニケーション論-日常生活の自己表現	倫理学-人と人との関係
日本語学-敬語の諸問題	数学の世界-数学で賢く生きる
言語学ーことばと世界の捉え方	数理計画-意思決定と最適化の科学
英語学-英語の豊かな表現技法	中国の古小説ー神と鬼と夢、異界との交流
国際関係論-世界における日本の立ち位置	漢詩の旅ー漢詩でたどる中国に人と風土
環境と健康-人と地球の環境問題	東アジア歴史学-古代中国の国際関係
環境と生物の進化-地球と生命の 46 億年	歴史学-中国の現代史
美術史-西洋の美	比較宗教学-現代社会と宗教
デザイン論-日本文化から見たデザイン変遷	住居学-住むということ・住まいと生活
書学―日本の書	衣服学-着るということ・飾るということ
美学-筆跡の美とその多様性	神経科学-脳と行動
社会・文化-総合芸術から社会を考える	予防医学入門-健康増進と疾病予防
異文化コミュニケーション学ーメディアと私	ウイルス流行史-感染と流行の仕組みを知る
経営学-マーケティング入門	生命科学-老いるということ
流通-ものが動くということ	生命科学-病気の起こり方を知る
現代文化学-中国の言語と文化	文化人類学-トランスポジションの思想
地域観光-瀬戸内の歴史文化とツーリズム	養護学-こころと身体のメカニズム
現代社会学-超少子高齢社会と私たち	古典文学-平安王朝文学の世界
スポーツ考-オリンピック・パラリンピックを中心に	日本の演劇ー歌舞伎から現代へ
国際観光学-文化ツーリズムと相互理解	近世文学-文学作品に描かれる人々
環境学ー資源クライシス・気候変動	言語と文化-近代文学の役割と意義
ヒトの遺伝学-生命現象から医療へ	近現代文学の開拓史ーミステリー小説の興亡
宇宙科学-宇宙と地球	近代小説講読-「むき」な人々
化学-無限に広がる物質世界の探検	明治維新論-伝統と近代の交錯
健康長寿の科学-文化と生物のはざまで	日本文化論-外国人から見た日本
アメリカ文化論ー映画で学ぶアメリカ社会の光と影	日本の伝統文化-歌舞伎・能・狂言

【7】4年間の学び - 「専門教育科目」とカリキュラム -

■特徴 1. 〈基礎〉から〈応用・発展〉へと、順に積み上げるカリキュラム

⇒ 初心者の方も確実に実力をつけていくことができます。

2. 幅広い知識・技法の修得を可能とする科目構成

⇒ 伝統的書道科目を基軸とし、それに関連させた日本・中国の文化・ 文学や、「書と現代社会」のように書に関わる現代の課題を考える科 目、「カリグラフィックプレゼンテーション」など社会における書の 活用を学ぶ科目まで幅広く配置。一人ひとりの個性・適性や目的に応 じて学修を深めることができます。

■構成 1.3分野 + 自由科目で構成

基本科目 卒業研究	書学基礎/表現基礎/卒業研究	35	合計	
展開科目	書学領域/表現領域	37	72単位 以上	合計 92単位
関連科目	日本の文化・文学/中国の文化・文学			以上
(自由科目)	教職・資格に関する科目/他学科科目			

2. 「基本科目・卒業研究」「展開科目」は、

ステージ から ステージ まで、学修段階を追って配置

段階		目的・内容	学 年	授 業 科 目
ステージI	高校との接続及び補完・大学書道教育への 導入【必修】		1年次前期	基礎ゼミ, 楷書 I , 行・草書 I , 仮名 I , 硬筆書写
	学部教育と	書道基礎教育 I 〈基礎固め〉	1年次後期	書道概論,楷書Ⅱ, 行・草書Ⅱ,仮名Ⅱ
ステージⅡ	しての書道 基礎【必修】	書道基礎教育Ⅱ 〈専門への導入〉	2年次	書道史 I・Ⅱ, 篆・隷書 I, 漢字仮名交じりの書, カリグラフィックデザイン
	書道専門教育【選択必修】		2~4年次	書論,執筆理論,石碑と法帖, 鑑賞,タイポグラフィ 等
ステージⅢ		独自重点教育【必修(一部選択必修)】		書道特殊実習 I ~VI
	独自重点教育			卒業研究 I・Ⅱ,卒業論文[含: 卒業作品]



【デザイン領域を増設!】 -書の専門性を社会に生かす-

- ◆「基礎から応用・発展へ」という書道学科の多様な学びを通して養成される高い専門性を生かし、学科教育の柱のひとつとして 2023 年度入学生カリキュラムに「書の専門分野としてのデザイン」を立ち上げました。社会のニーズに応える「確かなデザイン力」が身に付きます。
- ◆デザイン科目の履修は、書道基礎を身につけ、「色彩学」「絵画・デッサン」で専門教養を深めた2年後期から始まります。

【デザイン科目】★印が新設科目です

・2 年後期: カリグラフィックデザイン★

書を芸術論・デザイン論の視点から考えます

・3 年前期: カリグラフィックプレゼンテーション

書とデザインの実践入門です

・3 年前期: タイポグラフィ★

フォントや文字デザインの考え方を学び、実際に制作します

・3年後期:デジタルデザイン★

専門の機材を用いてデザイン作品を制作します







*デザイナーとして活躍する卒業生のコメントを20頁に掲載しています

専門教育科目配置一覧

1年 前期	1年後期	2年 前期	2年 後期	3年 前期	3年 後期	4年 前期	4年 後期
ステージ I 〈導入〉		ステージⅡ 〈基礎〉	>			ステージⅢ	(専門)
	基本科	目 (必修)				卒業研	究(必修)
高校との接続及び補 完・大学書道教育への 導入	学部教育としての書道 基礎 (基礎固め)	学部教育としての書道	基礎 (専門への導入)			学科独自(の重点教育
初年次教育Ⅰ	初年次教育Ⅱ	基礎教育Ⅰ	基礎教育Ⅱ			専門研究 I	専門研究Ⅱ
基礎ゼミ	書道概論	書道史 I	書道史Ⅱ			卒業研究 I	卒業研究Ⅱ
楷書 I	楷書Ⅱ	篆・隷書 I	カリグラフィックデザイン			卒業論文 (含卒業作品)	卒業論文 (含卒業作品)
行・草書 I	行・草書Ⅱ	漢字仮名交じりの書	★書道特殊実習IV〈一部集中〉				
仮名 I	仮名 Ⅱ	★書道特殊実習Ⅲ〈一部集中〉					
硬筆書写	★書道特殊実習Ⅱ〈一部集中〉						
★書道特殊実習Ⅰ〈一部集中〉							
				ステージⅢ 〈専門〉	>		
			展開	科目	(選択必修)		
				事 道 専 門 教			
		専門教育Ⅰ	専門教育Ⅱ	専門教育Ⅲ	専門教育Ⅳ	専門教育Ⅴ	
		古文書学 I	書論	古筆と墨跡	鑑賞	作品研究Ⅱ〈一部集中〉	
		表具と修復〈集中〉	石碑と法帖	書と現代社会	作品研究 I		
		執筆理論〈集中〉	篆・隷書Ⅱ	古典研究	水墨画		
		行・草書Ⅲ	篆刻・刻字	創作研究	書写		
		色彩学		カリグラフィックプレゼンテーション	書道実地研究 (研修旅行)		
		絵画・デッサン		タイポグラフィ	デジタルデザイン		
				★書 道特殊実習 V 〈一部集中〉	★書道特殊実習VI〈一部集中〉		
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	目(選択必修)				
日本語学概説 I	日本語学概説Ⅱ	日本語学講読 I	日本語学講読Ⅱ	日本語史	日本語口頭表現演習		
日本文学概論 I	日本語音声学	日本文学史 I	日本文学演習Ⅱ	中国文学講読 I	中国文学講読Ⅱ		_ 教育科目 (ステージⅢ
中国文学概論 I	日本文学概論Ⅱ	日本語文章表現演習	中国文学演習 II	中国文化論 I	中国文化論II	に相当)。〈通常授業〉	と〈集中授業〉で構成
日本文化論 I	中国文学概論Ⅱ	日本文学演習 I	日本文化史Ⅱ			2. 自由科目は省略	
	日本文化論Ⅱ	中国文学演習 I				3. それぞれの科目の内	
		日本文化史 I				Pのシラバスをご覧くだ	ごさい

【8】授業紹介





<基礎ゼミ>

書道学科での学修内容を、講義やグループ活動(ディスカッション、プレゼンテーション)を通し、体系的に学んで理解を深めるとともに、4年間の自己の目標を探っていきます。今年は専任教員4名が担当し、学術的テーマを強く意識した内容のもと、レポート執筆やグループ研究を行いました。

<楷書 [~ [] >

まず高校書道 I で学習する楷書 古典を取り上げ、時代や用筆運筆 から生じる表現技法の違いを捉え 楷書書法の基本を学びます。書体 の変遷から見て一番最後にできた 楷書は現代でも使われており、作 品制作を通して楷書の役割につい ても考察していきます。

<行・草書 I ~Ⅲ>

行書・草書は表現の幅が広く、 く書く>という楽しみの幅も無限。行書は日常書として普段からよく使う身近なものであり、草書は線や造形表現がとにかく楽しい 書体。王羲之を中心とする様々な古典の臨書を通して行書・草書の知識と書法を着実に身につけ、自力で創作する力を養います。

く仮名Ⅰ~Ⅱ>

高等学校の芸術科書道での学習をうけて、仮名書法の基礎と、仮名古筆臨書の基本を学習します。また仮名Iでは、仮名Iで学んだ基本的用筆法をもとに、書法・書風の異なった平安朝古筆の臨書活動をすることで、さらに高度な仮名書法の習得をめざします。

<作品研究Ⅰ~Ⅱ>

書は造形表現の一つです。書の作品を制作していくうえで、必要不可欠な知識・技術がたくさんあります。そうした作品制作の方法について総合的に学習します。さらに作品制作を通して、書はく書くもの〉からく創るもの〉へと意識を変えて、創造することの楽しさと難しさを学びます。

く書写>

小・中学生への書写指導の内容を理解し、実技力を身につけていきます。小・中学校の書写授業の内容だけでなく、将来子どもたちに正しい書き方を教えられるよう進めていきますので、教員免許取得希望者に限らず全員に履修してもらいたい授業です。









<書道概論>

文字の上に美意識を重ねたところに書道は生まれます。こうした書道の特質について、書体・書法・文化・歴史・芸術・教育・心理等々、様々な視点から概観して理解を深め、現代における書道のあり方や将来像について考えます。日本文学科の学生と一緒に学ぶ授業です。

<書道史Ι>

書道は、中国で発生・展開した 漢字を表現媒体として成立する特殊な芸術です。漢字のさまざまなスタイルで書かれた悠久の中国書 道史の名品をビジュアルに鑑賞 し、さらに魅力あふれる書人達に 関する文献資料などによって、書 道史を平板にならないように講述します。

<書道史Ⅱ>

中国の文化の一つとして日本に 漢字が伝えられ、日本の書道史が はじまりました。そして「かな」 がつくられ、「和様」など日本独自 の書体・書風も確立されていきま した。そうした文化としての日本 の書とその特質、また連綿と続く 中国の書との関わりにも注目しな がら日本の書の歴史を学修します。

<書論>

書論とは、単に書法理論という ばかりではなく、書に関するあら ゆる言説をいいます。中国語(漢 文)で書かれた原典に接し、それ を翻訳、さらに解説を加えて、そ の研究方法をやさしく論じていき ます。

く石碑と法帖>

書を学ぶ上での基本資料に石碑と法帖があります。石碑はより広義にいえば石刻といってもよいでしょう。法帖はいわば手紙の書といえましょう。王羲之などの古典は真跡が無く、石刻、法帖によって伝えられています。真跡とは異なる味わいがあって、これらの実物を手にとって、学んでいきます。

<書道特殊実習I~VI>

1年次から3年次までの3年間段階を追って開講するもので、学生各人が設定した課題を追究し、4年次の卒業研究作品へと繋いでいきます。7月初、夏休み、冬休みには集中授業として3学年合同の通い合宿を行い、学年を超えた縦割りグループをつくって書き込みます。一人ひとりの個性が大きく育つ本学書道伝統の科目です。





■ 特色ある科目





くカリグラフィック プレゼンテーション>

グラフィックデザインの視点から文字・書をとらえ、花押をアレンジしたオリジナルロゴマークの制作、オリジナル名刺の制作、マーケティングにマッチングした商品ラベルの企画立案などを行います。日本酒ボトルデザインの優秀作は毎年商品化しています。書を社会で生かす実践的能力が身につきます。

く表具と修復>

日本と中国の表具の歴史を紹介し、表具の構造や材料の特性について論じます。永く伝えられた技術が今なお生き続ける理由を理解し、現在と未来に役立つ表具の基礎知識を習得することができます。表具実習を適宜組み合わせて行い、技能をも習得していきます。2日間の集中講義で開講しています。



く書と現代社会>

く古筆と墨跡>

平安時代から鎌倉時代の和様の 書跡である「古筆」と、鎌倉時代 以降に流行した禅僧の書である「墨 跡」を取り上げ、その文化が生ま れた歴史背景、また著名な人物、 作品、書風、表具、料紙などにつ いて理解を深めます。「古筆」「墨 跡」を通して、日本の書道史をよ り深く、より専門的に学んでいく 科目です。



【9】取得できる免許・資格

■書道学科では次の免許・資格を取得することができます。

- 1. 高等学校教諭一種免許状(書道・国語)
- 2. 中学校教諭一種免許状(国語)
- 3. 学校図書館司書教諭 4. 司書 5. 学芸員
- (注)組み合わせにより4年間では取得できない場合があります。

【10】研究活動

■研究発表会の実施

書道を深く学び、学問としての書を追求する場として「書法文化研究会」を開設しています。年数回実施する「研究発表会」では学部生や大学院生が研究テーマに関する発表を行うとともに、文物等の鑑賞会を開いて参加者が相互に学術交流を行います。

○ 公開研究発表会のご案内

一般に公開する形式で行っています。2023年度第1回研究発表会は、以下の通り実施しました。第2回発表会の詳細は、後日学科ホームページでお知らせします。

日 時 2023年6月25日(日)

場 所 安田女子大学5号館4階・5403教室

内 容 「「石山切伊勢集」の復元模作について」空田佳奈(本学科卒業生)

「料紙装飾の実践 - 唐紙の制作を中心に-」井田明宏(本学科助教)

【11】卒業後の進路につながるサポート

■各種イベントへの参加

海外の方や地域の子どもたちとの書道交流、書道パフォーマンスの披露、また大会への出場等、さまざまなイベントへの参加機会があります。2022 年度からは安田女子高等学校書道部との書道交流が加わりました。これらの活動を通して書道技量はもちろん、書の活用力やコミュニケーション能力も飛躍的に向上し、就職活動や社会人としての生活の中でおおいに役立っています。

■教員採用試験対策補講

教員採用試験の合格をめざして様々な補講を行っています。これらの取組みを通して試験に向けた学習を積み重ねるととともに、教員としての意識を醸成していきます。

■文科省後援毛筆書写検定、硬筆書写検定資格の取得

毛筆書写検定・硬筆書写検定の1級合格をめざして定期的に練習会を開き、指導を展開して合格実績を上げています。

【12】行政等との連携活動

■筆の都、広島県安芸郡熊野町との包括連携協定

2022 年 3 月 21 日、熊野町と安田女子大学は包括連携協定を締結しました。今後、熊野町と安田女子大学書道学科は、包括的な連携のもと相互に協力し、筆文化及び地域社会の振興と発展に寄与してまいります。今春も熊野町「筆の日」(3 月 21 日)関連事業として、熊野町の支援を受けながら学生たちが様々な筆の日イベントを展開しました。

■独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立江田島青少年交流の家との連携イベント

2022 年度は国立江田島青少年交流の家主催体験活動普及啓発事業「全国一斉書初め大会」に多くの学生が参画し、子どもたちの書道体験活動をサポートしました。

来年1月開催の2023年度書き初め大会では、学生たちによる企画・立案を含め、より魅力的な書道体験活動支援が展開できるよう準備を進めています。

【13】社会への発信 -書道学科主催行事-

■学生作品展

② 第9回秋の臨書展 '23 書道学科作品展 I-III -9th Calligraphy Festival— 冬の卒展併催学科展に対する秋の臨書展。 $1 \sim 3$ 年生が「書道特殊実習」で制作した作品を展示します。

日 程 2023年9月26日(火)~10月10日(火)

会場 安田女子大学9号館アトリウム

出品者 書道学科 1年~3年 *全員

○ 第55回卒業制作展・(併催)書道学科展・(併催)安田小・中・高等学校 書道展

4年間の学修成果を発表する卒業制作展。併催展として1~3年も出品し、全学年が参加します。安田小・中・高等学校の児童・生徒作品も展示します。ぜひご来場ください。

日 程 2023年 3月〇日~〇日

会 場 広島県立美術館 地下1階県民ギャラリー

出品者 書道学科 1年~4年 *全員

安田学園小・中・高等学校 生徒

■公募展

○ 第9回インターネット国際書道展 [グローバル書道@YASUDA]

インターネットを活用した国際書道展。学齢前の子どもたちから一般の方まで、 また海外の方もふくめ、すべての人を対象とする公募展です。

分 野 硬筆の部・毛筆の部・文字デザインの部

締 切 2023年11月10日(金)

※ 詳細は、学科ホームページで公開しています。

○ 第18回全国高校生〈書道〉S-1グランプリ

高校生が一堂に会して行う席書大会。2020・21 年度はコロナ禍のため出品形式で実施しました。昨年度から席書形式での開催を復活させています。

期 日 2023年8月20日(日)

会 場 安田女子大学 体育館

※ 第3回オープンキャンパスの書道学科プログラムとして実施します。

※ 募集要項は、学科ホームページで公開しています。

【14】社会への発信 - 公開講座 -

■高校生を対象とした高大連携講座

2001年から続く恒例の「高校生のための書道講座」を開講します。

期 日 2023年8月4日(金) *終了しました

会場 安田女子大学7号館 7305・7306教室

日 程 10:00~11:30 仮名の美を味わう一高野切第一種を中心に一

(担当 井田明宏)

12:30~14:00 風信帖の臨書 (担当 谷口邦彦)

14:10~15:40 鄭羲下碑の臨書 (担当 谷口邦彦)

■書道教育実践研究講座

高校書道教員や教員志望者を対象とする実践研究講座を開講します。

日程第1回7月29日(土)

第2回 12月16日(土)*予定

会 場 安田女子大学7号館 7306教室

内 容 書道の授業づくりをテーマに授業実践を持ち寄り、意見交換を行います。

※12月16日実施の第2回募集要項は、後日学科ホームページで公開します。

【15】卒業後の進路〈一般企業等〉

書道学科(書道文化専攻・書道文化コース・書道専修)学生の就職は、実は教職に限らず 定評があります。「書の表現力」、そして書道学修を通じて培われた「人間力」は、社会に 出たのち、大きな力となって活躍の場を広げます。

■就職率

2022年度	92.0%	2021年度	100%
2020年度	95.0%	2019年度	100%
2018年度	100%	2017年度	92.9%
2016年度	100%	2015年度	95.2%

■2022年度の進路先

営業事務	広島信用金庫、広島みどり信用金庫、福山通運株式会社(2名)、食協株式会社、株式会社タイヨーパッケージ、備後漬物株式会社、カミイソ産商株式会社、株式会社保険ひろば、株式会社やしま、かなえ薬局、株式会社トヨタレンタリース広島、株式会社ビッグモーター
事務(一般職)	中国木材株式会社、公益財団法人広島市文化財団、宮本鋼機株式会社、三井金属鉱業株式会社、なのはな整形外科クリニック
販 売	株式会社コーエン
教 育	広島県立高等学校臨時任用(書道2名)、島根県立高等学校非常勤講師(書道)、呉港高等学校臨時任用(国語)
進学・その他	安田女子大学(大学院)、筑波大学(大学院)、広島大学(専攻科)

■大学院等への進学

書道学科を卒業後、大学院等に進学することも進路のひとつです。安田女大学大学院では、 文学研究科日本語学日本文学専攻へ進学して、より深く書道を学ぶことができます(高等学 校教諭専修免許状(書道・国語)・中学校教諭専修免許状(国語)を取得することが可能)。

また、今年度、本学大学院に1名、他大学に2名(筑波大学大学院・広島大学専攻科に各 1名)の卒業生が進学して、それぞれの研究に取り組んでいます。

■卒業生の声■

株式会社桑原組 環境リスクマネジメント事業部 有吉 奏音(2020年3月書道学科卒業・広島市立美鈴が丘高等学校出身)

大学時代は日頃の授業に加えて、書道学科の様々な活動に学生がより主体的に取り組むことができるような環境の整備を積極的に行いました。同学年の友人と書道合宿のシステムを変更したり、書道学科の共有スペースである教室や倉庫を清掃したりしました。書道学科は人数が少ないため、各自が活躍できる場が必ずあり、同学年だけではなく他学年との関わりも多くあります。そうした中で、自分らしさを見つける、または自分自身を変えるきっかけを作ると良いと思います。

現在は、株式会社桑原組の広島本社に勤務し、主に解体工事を行っている環境リスクマネジメント事業部に所属しています。主な業務は、解体工事が問題なく着工し、円滑に進むことができるよう事

務処理サポートをすることや、若手社員を中心にインスタ グラムや社内報の記事作成をすることです。

社内報は入社1年目の時に、内容と作成方法に課題を感じ、改善提案をあげ、リニューアルしました。また、2年目からは後輩指導や採用活動が業務に加わり、若手社員であってもたくさんの挑戦や経験をすることができています。書道学科での経験が、現在の業務にとても役立っていると思います。 (2021年12月記)



■卒業生の声■

富士フイルム ビジネスイノベーションジャパン株式会社 熊本支社 営業一部 営業 1 グループ 小川 志織 (2020 年 3 月書道学科卒業・熊本マリスト学園高等学校出身)

私は大学時代に書道交流イベントへ積極的に参加してきました。国内外間わずたくさんの方と関わることができ、書を通して言葉の壁を越え、コミュニケーションをとることの楽しさを感じました。このような経験を通じて、就職活動の際には「人と関わる仕事」を軸に企業・業種を選びました。その結果現在勤務している富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社熊本支社(旧富士ゼロックス熊本株式会社)へ営業職として入社しました。富士フイルムの複合機を利用してくださっているお客様を担当しており、業務に関する困りごとを解決するお手伝いをしています。複合機の



印象が強い会社ですが、お客様の業務を少しでも楽にする ためにネットワーク環境や基幹システムなど多方面からア プローチしています。

もうすぐ入社3年目を迎えます。お客様から「小川さんありがとう」と言ってもらえるように日々丁寧な対応を心がけています。思うようにスケジュールが進まない日もあり臨機応変な対応が求められますが、それさえも楽しみながら働き続けたいと思っています。

(2021年12月記)

■卒業生の声■

三菱重工業株式会社呉工場 HRマネジメント部 呉ビジネスパートナーグループ 総務チーム 福本哲子 (2010年3月書道学科卒業・清水ケ丘高等学校出身)

~大学時代に幅広く学んだ古典が、現在の作品制作に生かされています~

安田女子大学文学部日本文学科書道文化専攻を卒業後、三菱重工業に就職し12年目になります。 一般企業で書道を生かす、ということをイメージしにくい方もいらっしゃるかもしれませんが、会社の中では意外と書道を生かす機会は多くあります。秘書を務めた際には、お客様への手紙を書いたり、社の目標を書いたりするなど、活字文化が当たり前になった現代だからこそ、美しい手書き文字の需要は高い、と実感しています。

現在、フルタイムで会社勤務する傍ら書活動を続けています。 2020 年には夢であった日展にも入選することができました。さらに、"今後活躍が期待される若手実力作家"の一人として、第76回日本書芸院展の「魁星作家」に選出され、2022 年5月、大阪国際会議場にて大作を展示していただ

きました。大学在学中は、常に自力で作品を書き上げることへの難しさに直面していたと思います。先生方にご指導いただきながら、自分の未熟さを目の当たりにし、落込みながらもどうにか書き上げる、その繰り返しの中「確かな力」を身に付けることができたと思っています。現在は私も指導する立場になりましたが、書の文化の奥深さや愉しさを伝えていくことの大切さを感じています。まだスタートラインに立ったばかりですが、今後進むべき選択肢を大きく広げてくださった先生方に心から感謝しています。(2023年6月記)



■卒業生の声■

ROLLCAKE 株式会社 デザイナー

永岡 璃香(2018年3月書道学科卒業・広島皆実高等学校出身)

~書道で身につけた「余白をつくる力」を生かしてデザイナーに~

大学3年の「カリグラフィックプレゼンテーション」の授業を受講したことをきかっけに、デザイナーになりたいと考えるようになりました。広島の企業に就職しましたが、独学で Illustrator、Photoshop を勉強したり、専門学校でデザインを学んだりして、デザインの世界に飛び込みました。現在は、東京の IT 企業で、自社サービスアプリの UI デザイナーとして働いています。主な仕事内容は、アプリの画面のデザインから、サービスを紹介するチラシ作成、ロゴや Web サイトなどなど様々なデザインの仕事をしています。主に、リモートでの仕事が中心で、出社することはまれです。

デザインの現場では、大学4年間で身につけた「余白をつくる力」がとっても役立っています。デ



ザインを勉強して気づいたのですが、デザイナーに余白を生かす力は必須のスキルです。余白が整っているだけで、デザインがよく見えることもあります。私はこの「余白を作る力」を書道のお陰で自然と身につけることができました。また、大学で書道を学んだことを発信していると、「筆文字でWebサイトの見出しを書いてほしい」「手書きのロゴをお願いしたい」など、直接書道と関係する依頼が来ることもあります。もともと強みである書道を生かし、私にしかできないデザインで、人の心を動かせるデザイナーになりたいと思います。 (2023 年 6 月記)

【16】卒業後の進路〈教職〉

書道学科(書道文化専攻・書道文化コース・書道専修)は教員養成で定評があり、創設以来、多くの人材を教育現場に送り出しています。教職を目指す学生・卒業生にとって、最大の目標は都道府県教育委員会が実施する「教員採用候補者選考試験」への合格。書道学科では、教採合格のための細やかな指導を継続して行っています。夏季休暇中の教採特講では、在学生と卒業生が合流し、火花を散らし合うように真剣に勉強します。なお、2011年度からの実績につきましては、24頁の「教員採用試験結果情報」をご参照ください。

安田女子大学書道学科の自慢: それは、教職志望の学生・卒業生が相互に助け合い、高め合う姿勢を持っていることです。互いにアドバイスし合いながら切磋琢磨し、その中で全員の力量が飛躍的に向上していきます。

■合格者の声■

広島県·市【高等学校(書道)】合格 岡田 彩(2020年3月書道学科卒業 広島県立府中東高等学校 教諭)

私は、高校時代は書道部ではなく他の部活に励んでおり、書道は授業で学ぶ程度だったのですが、恩師の助言と指導を受け、安田女子大学への進学を決めました。はじめは、周りとの実力差を不安に感じ、授業についていけないのではと心配していましたが、授業は基礎から学ぶことができる内容で、高校時代に書道の経験がほとんどない私でも、楽しく学ぶことができました。

高校書道の教員になりたいと思ったのは、大学3年の夏頃で、それまでは、大学生活を大いに楽しみました。放課後は友達と一緒に学校に残って作品を書いたり、授業の課題に取り組んだりしていました。旅行へもたくさん出かけました。何か特別なことをして教員になれたのではなく、当たり前のことを当たり前に行うことで、知らず知らずのうちに教員としての資質や力が身についたのだと、安田で学んだことのありがたさを感じています。

高校の教員として働き始めて3ヶ月が経ちましたが、授業をはじめ生徒指導や部活指導など、教員の 仕事はとても多いです。思い通りにいかないことの連続ですが、生徒の反応を楽しみながら、毎日を忙 しく過ごしています。生徒と本気で向き合い、生徒の成長を見守り、そして同時に私も成長し続けてい けるよう精進を重ねていきたいと思います。(2020年6月記)

(広島県立広島観音高等学校出身)





■合格者の声■

山口県・市【高等学校(書道)】合格

門 美来(2022年3月書道学科卒業 山口県立下関西高等学校 教諭)

幸運にも大学4年時に教員採用試験に合格し、山口県の高校教員(書道科教諭)になって2ヶ月が経ちました。地元でも屈指の伝統校で、卒業生の多くは各界の第一線で活躍しておられます。

現在、書道以外にも国語(古典)や進路関係の授業を担当しています。新たな発見の連続で、生徒から学ぶことの方が多い毎日です。教員の仕事は、授業以外にも校務分掌や部活指導など多岐にわたりますが、常に教員間で連携を図ることが求められていると肌で感じます。校務分掌は必ず一人一役ありますが、私は授業関係の役割を任せられています。決して一人でできるものではなく、80人の先生方と連携を図りながら、何度も確認したり、助けていただいてミスすることなくできています。

大学時代を振り返ると、書道学科でも学生主体の運営にあたり一人ずつ役割が任せられます。私は、オリゼミのリーダーやオープンキャンパスを担当しました。コロナ禍で、案が二転三転しながらも、先生方や他学年、他学科と連携を密にすることで何とかやり遂げることができました。責任感をもってやり遂げる経験を書道学科で重ねることができたからこそ、今の私があると感じます。考えるよりも行動するタイプの私は、アルバイトなど学外での活動との両立を図り、忙しいながらも教員に必要な資質・能力を身につけることができたように思います。

先日、初めての文化祭で書道パフォーマンスを行いましたが、ここぞという時の生徒のやりきる力に 目を見張りました。この「やりきる力」を原動力に、私も生徒とともに成長できるよう日々精進してい きたいと思います。 (2022 年 7 月記)

(山口県立下関南高等学校出身)





■合格者の声■

岡山県·市【高等学校(書道)】合格 小河原 望海(2022年3月書道学科卒業 岡山県立津山高等学校教諭)

大学 4 年時に岡山県の教員採用試験に合格し、4 月から岡山県立津山高等学校で書道と中学校の書写を担当しています。津山高校は明治 28 年開校の今年 128 年目を迎える歴史と伝統を誇る学校で、写真の校舎は国の重要文化財に指定されています。中高一貫校で、6 年間の学びの過程を見ることができるという点でとても興味深く、生徒の成長を学年の違いを通して実感することができます。好奇心旺盛で純朴な生徒が多く、授業も部活動も活気に満ちています。

着任早々高校2年生の担任を任され、忙しい毎日を送っています。若いということもあり、生徒から相談を受けることも多くなってきました。6月に初めての修学旅行を経験できたのは良い思い出になりました。

振り返ると、書道学科に入学当初は自分に自信が持てず目立つ方ではありませんでした。オリゼミリーダーや学科内の係を担当していくうちに人前で話すのも苦でなくなり、教員になるという夢が現実のものになっていきました。そこには共に学ぶ仲間がいたこと、そして心優しい自分に育ててくれた安田という環境があったからこそと思っています。今後壁にぶつかることもあると思いますが、大学4年間で成長できたことを糧に日々精進していきたいと思います。(2022年8月記)

(岡山県立倉敷古城池高等学校出身)



■公立学校教員採用試験合格実績(2011年度~)

試験実施年度	都道府県・市	校 種	教科/科目	現役生	卒業生	合 計
2022年度	広島県・市	高等学校	書道		1名	2名
	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	中学校	国語	1名		2名
	広島県・市	高等学校	書道		1名	
9091左座		特別支援学校 (高等部)	書道		1名	4 57
2021年度	山口県	高等学校	書道	1名		4名
	岡山県	高等学校	書道	1名		
	広島県・市	高等学校	書道		1名	
2020年度	公局界・川	高等学校	国語		1名	3名
	山口県	中学校	国語	1名		
9010年度	広島県・市	高等学校	書道	1名	1名	3名
2019年度	広島県・巾	特別支援学校(高等部)	書道		1名	3名
2017年度	福岡県	中学校	国語		1名	1名
9016左座	広島県・市	高等学校	書道	1名	2名	4 57
2016年度		中学校	国語		1名	4名
	広島県・市	高等学校	書道		2名	
2015年度		特別支援学校 (高等部)	書道	1名		4名
	京都府	中学校	国語		1名	
0014左座	広島県・市	中学校	国語	1名		0.27
2014年度	山口県	中学校	国語	1名	1名	3名
		高等学校	書道		1名	
	产 自用 +	特別支援学校	書道	1名		
2013年度	広島県・市	(高等部)	国語		1名	5名
		中学校	国語		1名	
	山口県	中学校	国語	1名		
		高等学校	書道	1名	1名	
	広島県・市	中学校	国語	2名		
2012年度		小学校	全		1名	7名
	東京都	中学·高等学校	国語	1名		
	島根県	中学校	国語		1名	
2011年度	広島県・市	高等学校	書道		4名	4名
				15名	25名	40名

※広島県・市以外の卒業生数は、本学把握分を掲載しています。

■私立学校専任教員採用実績(2014年度~)

採用年度	都道府県・市	校 種	教科/科目	現役生	卒業生	合 計
	広島県	高等学校	国語	1名		
2023年度	広島県	中学・高等学校	書道・国語		1名	3名
	福岡県	高等学校	書道		1名	
2022年度	兵庫県	高等学校	書道		1名	1名
2019年度	福岡県	中学・高等学校	書道	1名		1名
0010左座	兵庫県	中学・高等学校	書道	1名		2名
2018年度	山口県	中学・高等学校	書道・国語	1名		
2016年度	広島県	中学校	国語	1名		2名
2010 平及	岡山県	高等学校	書道	1名		2/4
2015年度	広島県	高等学校	書道	1名		1名
2014年度	岡山県	高等学校	国語	1名		1名
				7名	1名	8名

【17】書道教育実践研究講座の開催

教員として活躍する卒業生が大学に集まり、実践報告や情報交換を行う場として「書道教育実践研究講座」を年2回のペースで行っています。7月に行われた2023年度(第1回)においては、2件の授業実践の報告をもとに、活発な意見交換が行われました。

今年度第2回は、12月16日(土)を予定しています。

- 1. 実践報告「散らし書きの学習から得たもの」
 - 岡田 彩先生(広島県立府中東高等学校教諭)
- 2. 実践報告「書写から書道への接続的単元の開発」 教育実習生への指導を通して 藤井直子先生 (広島県立福山明王台高等学校教諭) 横山実紅さん (本学書道学科4年)



実践発表と質疑応答の様子



【18】1年生の声

・安田に入学するまでは友達が出来るか不安だったけれど、オリゼミの一環で昼食会が毎週水曜と金曜にあって同じ班の友人と仲良くなれたし、三瓶オリゼミでは、先輩方が考えてくださったレクリエーションとか野外炊飯とかで、友達が増えた。全然心配しなくてもよかったなって思った。まだ入学して2か月しか経ってないけれど、4年間楽しく充実したキャンパスライフを送れそうです。 (広島県出身 A.K)







- ・最初は不安でいっぱいでしたが、今は大学生活が楽しいです。勉強の仕方や授業の受け方など、高校生のときとは全く違って大変です。書道を深く学ぶことができ、大学に入学する前とは、すでに字の綺麗さ、書への取り組み方が変わってきているのが自分でも分かって、書道学科へ入学して良かったなと思います。書道学科は他の学科よりも人数が少なく、みんな仲が良いです。今後も勉強頑張ります。 (広島県出身 H.N)
- ・入学してすぐは大学のことや一人暮らしのことで不安が多く、家で大学のことを考え、 大学で家のことを考えているような毎日でした。大学では一人暮らしを始めた人へ向けて の支援イベントが開かれ、私と同じ思いや悩みを抱える人たちが、実際に一人暮らしをし ている先輩方のお話を聞くことができ、安心することができました。大学の授業は長く、 しんどく感じることもありますが、書道学科は人数が少ない分、学科内での仲も深まりや すく、一人ひとりが主体性を持って授業に参加できるので、とても成長を感じられます。 新たな環境で不安も多いと思いますが、2ヶ月も経てばだいぶ不安要素は取り除くことが できます。安心してくださいね!皆さんの入学を楽しみにしています。(岡山県出身 M.T)
- ・入学してから2ヶ月が経ち、まだまだできないことや難しいこともあるけど、みんなで助け合いながら、少しずつ大学生活に慣れてきています。一番不安に思っていた友達作りも、オリゼミや大学での日常生活を通してたくさんの友達を作ることができ、毎日楽しく過ごしています。書道の技能を磨くことはもちろん、興味のある英語や中国語といった外国語の授業や、日本や中国の文学に触れる授業など、様々な授業を受けることができ、忙しいけど多くのことを学べます。これから3年と9ヶ月、もっと書道について学んでいきたいです。

・もう2ヶ月も経ったのかと驚きでいっぱいです。

不安だった勉強やバイトも慣れてきて、日々の生活が日常となってきました。

書道の経験がみんなより浅いため、みんなのレベルに追いついていけるか不安でした。それでも日々の課題や授業などで学び、楽しく書道ができています。筆をもつ授業だけでなく日本語学や中国語などで他学科の教授のお話を聞くのも楽しみになっています。

実技の授業が他学科と比べて多い分、より実のある学びとなっているのではないでしょうか。

入学とほぼ同時に一人暮らしを始め、最初は料理や掃除など全て1人でこなすことが不安でした。ですが今のところ不自由なく過ごしています。 (岡山県出身 Y.N)

・高校の時は自転車登校だったのでほとんど公共交通機関を利用することがなく、大学生になって JR やアストラムラインでの通学は不安でしたが毎朝時間が決まっているので満員電車にも慣れました。

オリゼミから友達のことを知れて話す友達が増えたので学校生活が楽しくなりました。 課題は教科によって差があり毎週あるのはきついですが早く終わる日があるので何とかなました。食堂とコンビニがあるのがとても便利で、特に夕食が 200 円で食べられるのがとても良いなと思います。 (広島県出身 A.K)







- ・入学して2ヶ月が経ち、入学前より不安も和らぎました。私は高校では、書道部にも入っていなかったし、書道の授業もなく周りの人より全然書道をやってきていませんでした。ですが、基礎からしっかり、詳しく教えてくれます。今でも不安はありますが、入学する前の自分の書道の実力より、今の方が断然上手くなっていることが2ヶ月たった今、自分でも分かるので、不安以上にとても楽しいです。 (広島県出身 Y.F)
- ・入学して少し経つと、オリゼミがありました。そのオリゼミで同じ班になった子と仲良くなる機会が増えて、2ヶ月経った今では、楽しく、よく話す仲にまでなることができました。

最初、仲良くなってもいないのに2泊3日のオリゼミに行くのは不安だったし、仲を深められそうとも思っていなかったけれど、実際に行ってみると仲を深められたし、一緒に過ごしていく内に友達のことを沢山知ることができる、良い時間だったと感じます。

先輩方が頼りになる存在で、オリゼミのことを一年生のために沢山考えてくださったおかげで、笑顔で過ごすことができました。 (広島県出身 M.K)







・授業は、選択でクラスや学科がバラバラで受ける科目もあり、より同じクラスの人と話せるようにもなったので不安も無くなりました。そして先生方は自由で独特かつ個性的な先生ばかりだけど、本当に面白い授業が受けられます。そして、自分で考えて行動する機会も増えるので以前より積極的になれていると実感しています。書道も初めはどの授業も基礎を行っているので心配事もなく前期を終わることができそうです。

図書館が本当に凄いです!私が見てきた中でもトップレベルです。蔵書数も広さも資料 も凄くて入口もハイテクでとてもワクワクする建物です。居心地がとてもいいです。

(広島県出身 A.N)

・大学に入学すると同時に佐賀から広島へ引越ししてきたので、入学当初は様々な不安を 抱えていました。

そもそも高校では仮名ばかりの3年間だったので、漢字の知識も技術もない状態で授業についていけるのか不安でした。ですが、そんな不安もいらないぐらい2ヶ月で見る力も技術も向上しますし、何よりも基礎から練習していくので自分の今のレベルに合った状態から始められたのでとても楽しく学習できています。 (佐賀県出身 S.T)









・入学してから、一人暮らしをするということが特に不安でした。自分でお弁当を作る、 自分で洗濯をする、自分で買い物をするなどと実家では一切してこなかったことをすべて 自分一人で行うというのは、慣れるまで大変でした。これまで全く家事をしてこなかった 分、母の大変さやありがたみを実感することができました。帰省する際は、自ら進んでた くさん家事をしようと思います。

今は、バイトと学生生活と家事を頑張っています。アルバイトを始めると生活リズムが変わってしまいます。それを崩してしまわないように必死で生活リズムを整えています。 体調管理だけはしっかり自分で管理しなければならないので、日々、それに力を入れています。とても充実した生活を送っています。 (広島県出身 M.T)

・入学して2ヶ月が経ちました。実技はもちろん、勉強、バイト、サークル…としているうちにあっという間に時間が過ぎていってしまいました。

私は中学校、高校どちらとも書道部では無かったため、知識も実技も他の友人と比べて 差はありますが、一人一人に合う添削を先生方がして下さるので、自分のペースで日々成 長することができています。まだまだ未経験のことが多く、大変なこともありますが、発 見がたくさんの毎日でとても楽しく過ごしています。 (広島県出身 M.A) ・前期の半分が終わりはじめて、それぞれの授業でプレゼンテーションが始まったり、中間試験が近づいてきました。基礎ゼミでは、各グループに分かれてプレゼンテーションを行うためのレポート作成が始まりました。私は小学生1年生の時から書道をしていますが、学校でも習い事でも、今まで臨書や仮名など、作品名や書体について触れてきたわけではないので、書道の作品や古典に関してはほとんど無知の状態です。その中でレポートを作成するのは正直不安ですが、図書館で資料を借りて読みながら頑張っています。

最近から始めた臨書課題は、私が今まで挑戦したことが無い書体です。だけど、私がずっと書いてみたかった書風の作品なので、4年間で上達できるように精一杯頑張りたいです。 (広島県出身 R.T)

・正直、4 月は不安一杯の毎日でした。県外からで友達もおらず、知らない土地での生活に慣れるまで大変でした。更に、私は、書道部でもなく習字を習い事でしていたくらいだったので尚更不安でした。でも入学して、そのような不安は最初だけでした。書道学科は人数も少なく、案外すぐに誰とでも打ち解けられます。そして1ヶ月も経たないほどにオリゼミ(研修旅行)もあるので、クラス皆の事を知ることができたり、友達も増えるので、すごく賑やかで楽しい毎日です。講義も先生方が、基礎の基礎から丁寧に教えて下さるので、何も知識のない私でも理解できており、不安もいつの間にか無くなりました。

講義は 90 分と長いですが、書道をしているとあっという間に感じます。それくらい、 大学生活が不安よりも楽しさがまさり、今は充実した書道生活を送っています。

(熊本県出身 S.H)

・入学式から今日まで、2ヶ月も経ったのが信じられない程、あっという間に過ぎた。 毎日新しい事に挑戦し続け必死だったように感じる。昨年までは社会人だったのに、今年から大学生をしているなんて私の周りの誰も想像していなかっただろう。

変化のない日々を変えたくて学び直しの道を選び、覚悟はしていたがやはり座学はしんどい。5 月病とはこういうものかと実感した時、休み休みでも続けていければ御の字だと考えている。 (広島県出身 H.M)

・「合格」通知を受けとった日、私は嬉しくて涙が止まりませんでした。これでようやっと書道を専門に学べる環境に身を置くことが出来る。かなうことなき夢と思っていましたが最後まで諦めなくて良かったです。入学して2ヶ月経ち学生生活にもずいぶん慣れ各学科講義も楽しく学べています。また、教授をはじめ諸先輩方クラスのみなさんにはずいぶんと助けて頂き安心して学生生活を送れています。この貴重な時間を大切に自分の目標に向かって日々努力を重ねたいと思います。





[M E M O]



【19】年間スケジュール(予定)

4

<u>入学式</u> 新入生歓迎会 新入生歓迎スポーツフェスティバル 新入生歓迎クッキングセミナー





5

オリエンテーションセミナー



6

文化展





7

前期試験 卒業論文·作品中間発表



8

全国高校生<書道>S-Iグランプリ 平和イベント



9

<u>夏合宿</u> 後期授業開始 臨書展





10



11

大学祭学科展·書道展





12

就職支援OGシンポジウム 卒業論文提出 卒展合宿 冬合宿





1

<u>卒業論文発表会</u> 後期試験



2

卒業制作展(I~3年書道学科展併催)



3

書道実地研究(京都·滋賀) 卒業式·卒業パーティー





【20】2024年度入学試験(書道学科関係)

*括弧内は、『2024入学試験ガイド』のページ数です。必ず原本をご確認ください。

■自己表現型選抜 試験日:10月7日(土)・8日(日) *本学会場のみ (pp.12-14) 授業理解試験(150点)、面接、書道実技(作品提出)、自己推薦書、調査書を資料として総合的に判定する。面接は6分程度。質疑応答に加えて、書道学科のアドミッシュン・ポリシーをふまえた「自由表現」を3分程度行ってもよい。「自由表現」は、資料等の持込みも可とする。

・授業理解試験 150点・自己推薦書 (書道実技を含む) 50点

・面接 100点 計300点

【書道学科アドミッションポリシー】 *『2024入学試験ガイド』p2

- (1) 文字文化に関する幅広い知識・教養を身に付けようという学修意欲のある人
- (2) 書道に関する専門的知識や技量を高めようという意志のある人
- (3) 書道を通して自己の感性を高め、ものごとを柔軟に探求しようとする人
- (4) 書道学の学修を通して広く文化一般に対する理解を深め、書道を生かして 社会に貢献しようとする人
- ■総合型選抜(専願)[前期日程] 試験日:11月19日(土)*学外会場あり(pp.16-17) 基礎学力調査(理科・英語・国語・数学から2教科選択)、出願書類(自己推薦書、調査書)を総合的に判定する。また、書道実技(作品提出)を課し、評価は自己推薦書に含める。

・基礎学力調査(選択した2教科、各100点) 200点・自己推薦書(書道実技を含む) 50点

・調査書 50点 計300点

■総合型選抜(専願)[後期日程] 試験日:12月17日(日)*本学会場のみ(pp.18-19) 基礎学力調査(理科・英語・国語・数学から2教科選択)、出願書類(自己推薦書、調査書)を総合的に判定する。また、書道実技(作品提出)を課し、評価は自己推薦書に含める。

・基礎学力調査(選択した2教科、各100点) 200点・自己推薦書(書道実技を含む) 50点

・調査書 50点 計300点

■総合型選抜(併願)[前期日程] 試験日:11月25日(土)*学外会場あり(pp.20-21) 基礎学力調査(理科・英語・国語・数学から2教科選択)、出願書類(調査書)を総合 的に判定する。

・基礎学力調査(選択した2教科、各100点) 200点

調査書 50点 計250点

■総合型選抜(併願)[後期日程] 試験日:12月17日(日)*本学会場のみ(pp.22-23) 基礎学力調査(理科・英語・国語・数学から2教科選択)、出願書類(調査書)を総合 的に判定する。

・基礎学力調査(選択した2教科、各100点) 200点

・調査書 50点 計250点

■学校推薦型選抜(指定校) 試験日:11月19日(日) *学外会場あり (pp.26-27) 小論文、高等学校長の推薦書・調査書を資料として総合的に判定する。

・小論文(800字程度)〈全学共通問題〉 5段階評価

100点

■一般選抜[前期日程]

(pp.30-33)

試験日: A 日程: 2月1日(木) *本学会場のみ

B日程:2月3日(土) ・ C日程:2月4日(日) *学外会場あり

学力試験、調査書を資料として総合的に判定する。

 国語 100点

100点 計200点 ・英語並びに数学から1教科選択

一般選抜 [後期日程] 試験日:3月11日(月) *本学会場のみ 学力試験、調査書を資料として総合的に判定する。

国語

• 英語 100点 計200点

■大学入学共通テスト利用選抜[前期日程]出願:1月5日(金)-19日(金)(pp.38-40) 大学入学共通テストの得点と調査書を資料として総合的に判定する。

・国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語から2教科2科目を選択

各100点 計200点

■大学入学共通テスト利用選抜「後期日程」出願:2月16日(金)-29日(木)(pp. 42-44) 大学入学共通テストの得点と調査書を資料として総合的に判定する。

・国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語から3教科3科目を選択

各100点

■社会人特別選抜 試験日:11月19日(日) *本学会場のみ

(p.46)

小論文、面接、調査書を資料として総合的に判定する。

・小論文(800字程度)

5段階評価

・面接

5段階評価

■編入学試験

※ 別途ご相談ください。

■書道実技試験出題範囲 *自己表現型選抜・総合型選抜(専願)のみ (p.81)

書道実技試験の答案(提出作品)はあらかじめ作成を済ませ、試験当日持参して試験 監督者へ提出してください。実技試験(提出作品)はいずれの入試制度においても、 臨書作品3点です。出題範囲は次のとおりです。用紙は半紙とし、紙の種類は問いま せん。なお、作品には記名をしないでください。

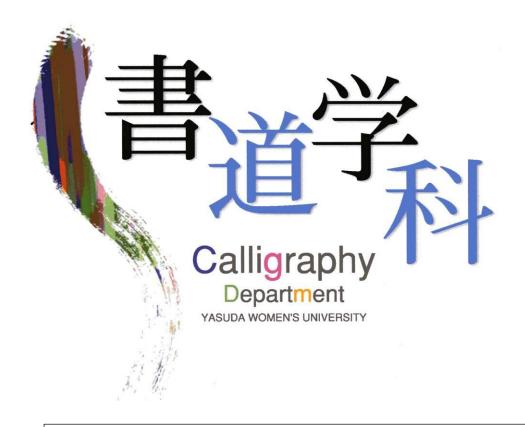
[作品1] 楷書「九成宮禮泉銘」臨書 4~6字(選択個所随意)

[作品2] 行書「蘭亭序」臨書 4~6字(選択個所随意)

[作品3] 仮名「高野切第三種」臨書 和歌一首程度(選択個所随意)

■合格者を対象に、入学前書道オリエンテーションを行います

習熟度に応じて、入学前の学習や練習のしかたを個別にアドバイスします。 実施時期や内容等の詳細については、合格された方に別途通知します。



書道学科の詳しい情報につきましては、こちらをご参照ください。

▼書道学科公式 HP▼





